

茨城県龍ケ崎市 令和元年7月 定例記者会見資料【事業報告】

龍ケ崎市では、より良い人材を確保するため、民間企業等で多く活用されている(株)リクルートキャリアが開発した総合能力試験(SPI3)を9月22日(日)実施の令和元年度龍ケ崎市職員採用試験で初導入します。(専門職(土木職・建築職)は除く)なお、県内自治体では、一部職種における採用試験で SPI3試験の実施例はありますが、一般事務職を対象に従来の公務員試験(教養試験)を廃止し、SPI3を導入するのは県内初です。

これまでの本市職員採用試験は、日本人事試験研究センターによる教養試験(統一試験)を採用し、実施していました。しかし、近年の自治体を取り巻く環境の変化は激化し、本市でも多様化する行政課題への対応が高度化しており、職員には柔軟な発想や対応が求められていることから試験方法の変更を検討してきました。

そこで、本市を取り巻く環境に対応し、職員として活躍できる優秀な"人財"を確保するためには、これまで実施してきた公務員対策が必要な教養試験ではなく、総合能力試験(SPI3)を導入する必要があると判断しました。SPI3の導入により、公務員試験対策が不要となることで、民間企業へ就職を考えている方々の受験もしやすくなるメリットもあります。

試験では、SPI3の特徴を活かし、自治体職員として発揮できる能力やスキルを持ち合わせているのか、どのような仕事や組織で持ち味を発揮することができるかなどを把握。これまで以上により人物を重視した内容になります。

<総合能力試験(SPI3)の特徴と利点>

【特徴】

- 1. 職務行動で、成果を生み出す行動を資質面から「知的能力」、「性格特徴」の2つの領域で測定
- 2. 職務行動や知識・能力を直接評価することが困難であるため、採用後の活躍を予測するために有効
- 3. 短時間の面接では得られない情報を判定結果で得られ、面接時で質問するポイントを得ることが可能

【利点】

- ①応募者がどのような特徴をもった人物なのか、職場でその特徴をどの程度活かせるのか
- ②仕事に必要とされる知識やスキル、きめ細かく人物特徴が把握できる
- ③どのような仕事や組織で持ち味を発揮しやすいのか

<参考情報>

■試験日時 【第一次試験】 令和元年9月22日(日) 午前9時30分から午後2時15分まで

■場 所 流通経済大学龍ケ崎キャンパス(所在地:龍ケ崎市120番地)

■その他 ·SPI 試験は約13,200社の民間企業等で利用、年間202万人が受検(2018年実績)

・県内でも実施例はありますが、教養試験を廃止し、SPI3を導入するのは県内初

龍ケ崎市 総務部 人事課 人事・研修グループ

担当課 担当者:藤平・田中・鴻巣(ふじひら・たなか・こうのす)

連絡先:0297-60-1512(直通)